単元計画及び評価計画（高学年　走り高跳び）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ |
| 学習  過程 | | １　めあての確認  走り高跳びの楽しさを考え、学習の流れを確認しよう。  ２　場の準備  ３　主運動につながる運動遊びのやり方を知る。  ４　おおまかなルールを知る。  　・５歩助走  　・足から着地  ５　走り高跳びを行いながら、安全な跳び方やルールを確認し、運動の特性を理解する。  ６　振り返り  ７　整理運動、片付け | ねらい  ふみきりやすい足を決め、リズミカルに助走し、高いところにあるバーを跳び越して走り高跳びを楽しもう。  １　場の準備  ２　主運動につながる運動遊び  ３　めあての確認  自分のめあてをもって遊ぼう。  ①目標記録　　　②練習の場　　　③課題  ４　活動する  ５　振り返り  ※状況に応じて以下のような振り返りを取り上げ、価値付ける。  **・助走の最後の３歩を「タ・タ・タン」にすると跳びやすくなった。**  **・助走の距離を自分の歩幅にぴったり合わせてから助走すると跳びやすくなった。**  **・足の裏全体で「バン」と強く踏み切ると、体がまっすぐになって跳びやすくなった。**  **・強く踏み切ると、足が高く上がるようになった。**  **・〇番で練習したら、○○○○ができるようになった。**  **・「踏切りをもっとバーに近付けたらいいよ」と友達にアドバイスをもらったおかげで跳べた。**  ６　整理運動、片付け | | | | |
| 評価の  重点 | 知 | ④（観察） |  | ②（観察・ノート） | ③（観察） |  | ①（観察・  ノート） |
| 思 |  |  |  | ①（ノート） | ①（ノート）  ②（観察・ノート） |  |
| 態 | ⑤（観察・ノート） | ①（観察）  ③（観察・ノート） | ②（観察・ノート） |  |  | ④（観察） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ①走り高跳びの行い方について言ったり書いたりしている。（知識）  ②５歩のリズミカルな助走ができる。（技能）  ③上体を起こして力強く踏み切って跳ぶことができる。（技能）  ④足から着地することができる。（技能） | ①自分の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。（思考・判断）  ②友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。（表現） | ①走り高跳びに積極的に取り組もうとしている。（愛好的な態度）  ②約束を守り、友達と助け合おうとしている。（公正・協力）  ③用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たそうとしている。（責任・参画）  ④友達の考えや取組を認めようとしている。（共生）  ⑤場や用具の安全に気を配っている。（健康・安全） |